



青年部 コーナールー

踊車

No.436
萩商工会議所
青年部



現会員数45名

8月3日(水)、踊り車を縮小したルートではありましたが3年振りに浜崎地区を中心に引き回す事が出来ました。当日は事前準備と猛暑の中での実施となりましたが、その様な中でも夏祭り事業にかける会員の熱意により、共に無事に行う事ができました。

また、初めての試みも多々ありましたが今年度のスローガン「不易流行」のもと、時代に合った新しい形での踊り車の在り方が示せたのではないかと思います。

この事業を若い世代で継続して行きたいと強く思いました。

未だコロナ禍ではありませんが、沢山の協賛を頂き提灯広告も行うことができました。

皆様本当にお疲れ様でした！！！！

中島 法收



最後の踊り車

平成22年度に入会し、毎年欠かさず参加をしてきた踊り車事業。最後の踊り車となりました。規模を縮小しましたが3年ぶりに踊り車を引く事が出来た事はとても嬉しかったです。

入会2年目には熱中症にもありました。平成29年度には実行委員長もさせて頂きとても素晴らしい経験をさせて頂きました。青年部事業の中で一番一体感を感じることが出来るのが踊り車だと思えます。これからこの事業が継続できるように会員の皆様には必ず参加すると言ふ気持ちを持って欲しいと思います。時代が変化する中で変えていかなくてはならない事も出てくるかとは思いますが、踊り車を継続していけるように頑張ってください。

今まで本当にありがとうございました。

金子 友造

青年部最後の踊り車、紅白に巻かれた縄を手に持ち踊り車を引く張る感触が3年振りに蘇えり、毎年暑い夏を練り歩いたのを思い出しました。入会当初は「暑い」「エライ」が交錯するあの過酷な夏がやってくる...と思いつつも年を重ねていく内にエライけど「楽しい」に変わり、気付けば青年部で一番好きな事業になっていました。この踊り車は諸先輩方が築き上げてこられた歴史、伝統が染み付いた我々青年部の根幹事業です。会員減少により運営が厳しくなってきたのも現実ですが、これからの若い力で継続出来る事を願っています。

今年規模を縮小し、短い距離ではありましたが青年部メンバー一丸となり踊り車を引けた事、本当に嬉しく思います。服部実行委員長、中島副実行委員長ありがとうございました！お疲れ様でした！！

来年はコロナが収束し、伝統ある踊り車を朝一から繰り出される事を楽しみにしています！

山縣 孝史

8月3日(水)、萩商工会議所青年部の一大事業である踊り車の繰り出しが、三年ぶりに行われました。私にとって最後の踊り車なので、本当に実施出来た事に感謝しています。今年コロナ禍のため規模を縮小しての実施だったので、踊り子さん、引き受け所の方々、青年部先輩方、服部実行委員長をはじめとする会員皆様のおかげにより、出来た事に本当に感謝しています。

踊り車は青年部事業の中で一番一体感を感じられる事業です。

大変な思いもありますが、それ以上に楽しい思い出しかありません。今後もこの良き伝統事業が受け継がれる事を願っております。

林 透

青年部に入ってから一番の事業は、8月3日に行う「踊り車」だと教わりました。今まで1度も見る機会がありませんでした。いよいよ初めて参加してみ、皆さんの準備から熱量を感じ様々な方が協力して成り立つ祭りなのだと思えました。午前中の部に参加させて貰いましたが初めての経験でバテバテでしたが、皆が観てくれて、生き生きしていて、いい夏だと感じました。

この素晴らしい伝統が続きますように応援しております。

波多野 剛志

今年規模を縮小しながらも皆様の努力と熱意のおかげで、伝統ある踊り車を開催できたことを大変喜ばしく思います。青年部に入ってから1年、仕事柄なかなかイベント等に参加することができず、踊り車を引くこともついにできませんでしたが、ここでの新しい出会いや経験は本当に有意義なものでした。今後は賛助会員としてサポートさせて頂きたく思いますので、どうぞよろしくご協力致します。ありがとうございます！

小橋 徹



夏まつり実行委員長 あいさつ

8月3日(水)に3年ぶりとなる「藤間小伊紘会」の皆様が素晴らしい踊りによる踊り車の繰り出しと、田町広場の提灯神輿の展示を無事に終えることができました。コロナ禍であったにも関わらず、夏祭り事業「踊り車」にご協力をいただきました企業・店舗様、田町商店街の皆様、藤間小伊紘会様、そして青年部会員のメンバーに感謝申し上げます。

一昨年の中止、昨年の奉納演舞から、一部区間の繰り出しとコロナで止まってしまった時間を少し動かすことができ、来年度の実行委員長である中島君へ引き継ぐことができました。これからも青年部活動にご協力をよろしくお願いたします。

服部 和彦



この素晴らしい仕事に祝福を!

「この素晴らしい仕事に祝福を！」は各会員事業所のPR記事になります。各会員事業所のここが素晴らしい、どんなお仕事をしているかなどをより多くの方に知っていただく為にこの企画を行います。各会員の記事を皆様お楽しみに!!

総務広報委員会委員長 田辺 秀男



源泉の宿 萩本陣は、地下2,000mから汲み上げる自家源泉の温泉宿です。

14種類の多種多様な浴槽で、湯めぐりをお楽しみいただくことができます。また、SL型シャトルバスで行く展望台には、萩市内が一望できる足湯もございます。

一昨年に最上階8階にスイートルームを3室、7階に和洋室を9室リニューアルオープンし、県内外のお客様から大変ご好評をいただいております。

皆様に必要とされ、愛される旅館を目指し、今後もこの萩のまちと共に進化していきたいと思っております。

松村 洋明

岩川旗店は大漁旗をはじめ、暖簾、幟、社旗など様々な旗製品を製作しております。昔ながらの印染（しるしぞめ）という技法で染めておりますが、お客様のご要望に合わせて最適な方法を従業員と共に考えて形にしていきます。その他、お店では大漁旗の生地を使ったオリジナルの染め小物も販売しております。鯛の柄が大きく出た縁起物のバッグや手拭いなど普段使いできる商品がとても人気です。萩市でも唯一でありながら、とても小さな染物屋ですが、とびきりおめでたく、手にした人の毎日が明るくなるような商品をお届けできるよう日々商品作りに取り組んでおります。

岩川 大空



(有)萩モーターズは自動車の販売、整備、保険等自動車に関する事全般を営んでおり、お陰様で今年で63周年になります。いつもお引き立て頂いておりますお客様への感謝を忘れる事なく、これからもより一層全力でカーライフをサポートさせて頂く所存でございます。車両に対してのご質問は何なりとお申し付けください。そして6月～9月までスズキ車両を対象とした愛車無料点検を実施しております。マイカーを良い状態で長く乗り続けて頂けるよう精進して参ります。今後とも宜しくお願い致します。

藤村 翔太

萩テレビ（はあぶビジョン）で番組制作を担当しており、旧萩ケーブル時代を含め、今年で10年目を迎えました。地域密着型のメディアとして、民放では取り上げられない小さなまちの話題も丁寧に紹介しています。取材を通じて、地域が抱える課題や、そこで暮らす人々の想いに触れることが多々あります。そうした想いを映像に託して代弁することが我々の使命であり、最もやりがいを感じる点です。視聴者の「目」となり「耳」となって情報を集め、番組を通じて発信することで、萩のまちづくりの一助になりたいと考えています。

上利 祥悟

